事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部福祉課			■担当係	こども療育センター		
■評価事業名称	訪問療育事業						
■事業開始年度	平成11年度						
■評価事業コード	040300 - 157 ■会計区分 一般会計						
	■政策 01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり						
■総合計画での ■位 置 づ け	■基本施策 01 子育て環境の充実						
	■施策	05 保護や支援を要する児童へのきめ細かな取り組みの推進					
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策						
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務						
■法令等の名称	児童福祉法第10条第1項第3号						
■関連計画の名称	北上市障がい者プラン						
■事 業 の 目的と概要	重度の障がい児に対し、その保護者と協力して、障がいの軽減と機能の発達を助長し、 健やかな育成を図る。外出が困難な重度の障がい児の家庭を訪問し、療育を行う。						

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業コード 名称	事業の対象	平成 27 年度事業計画	平成 27 年度事業量実績		
01 訪問療育事 業	重度心身障が い児	〇訪問療育 実人数1人 延べ12人	〇訪問療育 実人数0人 延べ0人		

3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費		10			
人 件 費		76			
その他(公債費・ 減価償却費等)					
フルコスト		86			

4. 評価指標等の状況

	育標 指標名 一ド お標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	訪問療育の実利用者数	0人	1人	0人	0人	
02	訪問療育の訪問延べ回数	0回	1回	0回	0回	

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■日無法式供知	達成状況(D分析		問題点・	課題等	
○ A. 順調	■目標達成状況 利用の申込みがなかった。					
● B. 概ね順調						
○ C. 遅れている						
┌1. 直接的な受益者の範囲 ──		業廃止の影響 ―――		_3. 国•!	県・民間との競合関係の有無 ―	
○ 不特定多数に及ぶ		大きな不利益やリスクが	主じる	○ 類似の事業はない		
○ 特定されるが多数に及ぶ	⊙ å	ある程度の不利益やリス	クが生じる	● 類似の事業はあるが競合はない		
● 特定少数に限定される		下利益やリスクは小さい		○ 類似の事業があり競合する		
─4. 事業へのニーズの変化 ──		─ ├─5. 施策の改善需要	更度(市民意識調	周査)	-6. 施策の優先度(市民意識調査) -	
○ ニーズが高まっている		● 順位が高い			◉ 順位が高い	
⊚ ニーズは変わらない	○ 順位が中程度			○ 順位が中程度		
○ ニーズが低下している又は合致しない ○ 順位が低					○ 順位が低い	
7. 他市町村に比較しての優位性 8		- -8. 実施主体の代替性). 経済性・効率性の向上	
○ 先進的またはユニークな事	業である	● 民間委託等の拡	充は難しい		◉ 今以上の効率化や改善は難しい	
● 他と同程度の事業である	○ 民間委託等の拡充が十分に可能			○ 効率化や改善を図ることは十分に可能		
○ 遅れている事業である	○ 全部委託や実施主体の移行が可能			○ 効率化や改善の余地が大きい		
■事業の見直し方策	-		⊢■今後の	—— — 方向性		
近年は利用者が少ないが、外出が困難な重度の障がいのある児童 から申込みがあったときに対応できるよう、準備しておくことが必要 である。			O I.		○Ⅳ.廃止・休止	
			■ II. #□ III. #		○ V. 完了	
			\(\frac{1}{2} \)	mm 3		